

# EAL地震短観

## (2019年10月～12月)

### 地震解析ラボ

2019年は、2011年以降震度1以上の地震が大変少ない年となりました。(表1)

特に、8月から10月にかけては減少傾向が続いておりましたが(表2)、11月からは増加傾向に転じ、地震の規模につきましても震度3以上の地震が多くなってきております(表3)。

現状では、2019年が静穏期で2020年に大地震が発生するとは単純に判断できませんが、短期間で震度の大きい地震が増加傾向にある状況は、注意深く観測を強化する必要があると考えております。

2019年に異常なデータが観測されていた地域以外でも、新たな異常と見られるデータが継続している観測点が複数出てきております。

年末から今年に入ってさらに南海トラフ、首都直下、日本海溝・千島海溝地震に関するニュースが増えてまいりました。

世界では様々な自然災害が起きておりますが、中でも最も多くの被害を生じているのは「地震」です。

日本は、マグニチュード6以上の地震が全世界の20%以上、世界で発生する全地震の10%以上が発生している地震大国です。

(表4)は、国が発表している被害想定データです。

首都直下地震、南海トラフ地震については国家予算をはるかに凌駕します。国家財政危機に陥る危険性をお分かりいただけるかと思えます。

被害を削減するためにも、まだまだするべき事があるのではないのでしょうか。

私たちは、次の世代に「想定外」という負の遺産を残さぬよう本気で向き合わなければならないと考えております。

#### ■気象庁・震度データベースより

(表1)

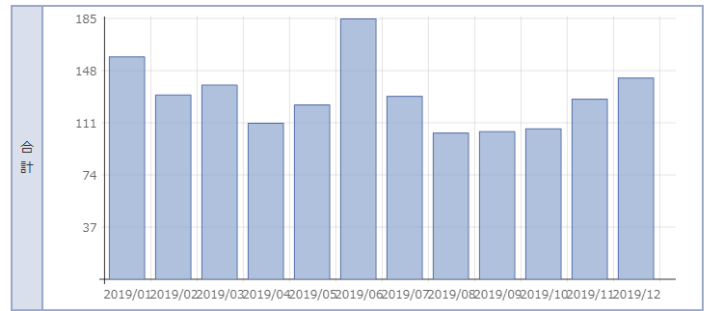
・地震回数集計：年別回数

震度別地震回数表

期間	震度1	震度2	震度3	震度4	震度5弱	震度5強	震度6弱	震度6強	震度7	合計
2011年	6517	2863	976	253	45	17	4	4	1	10680
2012年	2009	816	232	65	12	4	0	0	0	3138
2013年	1524	612	187	52	5	6	1	0	0	2387
2014年	1328	535	134	46	7	1	1	0	0	2052
2015年	1174	474	149	34	5	5	0	0	0	1841
2016年	4018	1776	601	159	18	5	6	2	2	6587
2017年	1324	519	142	32	4	4	0	0	0	2025
2018年	1379	544	178	67	7	2	1	0	1	2179
2019年	1015	391	118	31	6	0	2	1	0	1564
合計	20288	8530	2717	739	109	44	15	7	4	32453

(表2)

地震回数グラフ



(表3)

・地震回数集計：月別回数

震度別地震回数表

期間	震度1	震度2	震度3	震度4	震度5弱	震度5強	震度6弱	震度6強	震度7	合計
2019/01	100	48	4	4	1	0	1	0	0	158
2019/02	82	40	7	1	0	0	1	0	0	131
2019/03	93	30	10	5	0	0	0	0	0	138
2019/04	78	24	8	1	0	0	0	0	0	111
2019/05	78	30	10	4	2	0	0	0	0	124
2019/06	118	51	9	6	0	0	0	1	0	185
2019/07	84	32	13	1	0	0	0	0	0	130
2019/08	67	24	11	1	1	0	0	0	0	104
2019/09	72	24	9	0	0	0	0	0	0	105
2019/10	65	35	6	1	0	0	0	0	0	107
2019/11	79	34	12	3	0	0	0	0	0	128
2019/12	99	19	19	4	2	0	0	0	0	143
2020/01	55	27	5	4	0	0	0	0	0	91
合計	1070	418	123	35	6	0	2	1	0	1655

(表4)

### 巨大地震の被害想定(内閣府)

	直接被害 (ストック被害)	間接被害 (生産低下等、フロー被害)	財政支出	(備考) 人的被害 (死者、行方不明者)
首都直下型 (都心南部)	47.4兆円 (9.8%)	47.9兆円 (9.9%)		1.5~1.8万人
南海トラフ (陸側想定)	169.5兆円 (35.2%)	44.7兆円 (9.3%) (備考:土木学会推計は20年累計で1240兆円)		21~32万人 (備考:ケース)
(参考)				
兵庫県南部地震 (1995年1月)	9.6兆円 (1.9%) (国土庁、1995.2.16)	3.5兆円 (0.7%) (さくら総研、1995.3.7)	5兆円 (0.7%) (国、5年累計、 国・地方の10年 累計は10兆円)	6,437人
東日本大震災 (2011年3月)	16.9兆円 (3.6%) (内閣府、2011.6.24)	6.3~11.3兆円* (1.3~2.4%) (内閣府、2011.3.23)	26.3兆 (国、5年累計)	18,432人

(国際大学国際関係学研究所 有吉 章 特任教授資料)